

教育学、学校経営、キャリア教育、総合的な学習の時間 児童自立支援施設における教育保障

▶▶▶▶ 地域子ども教育学科 教授 山田達夫

1 – 研究内容

学校は様々な子どもたちに対応し、様々な教育課題を抱えています。こうした学校現場の教育課題や教育実践を取り上げ、「理論と実践」を繋ぎ合わせることを目指しています。

- キャリア教育・総合的な学習の時間・コミュニティ・スクールが融合した特色ある学校づくり
 - ・市内のある学校をモデルに、総合的な学習の時間の教育実践を事例として教育プログラムについて検討する。
- 外国人児童生徒の教育
 - ・小中学校での外国人児童生徒の増加に伴う学校現場の支援や教育課題について検討する。
- 児童自立支援施設における教育保障
 - ・児童自立支援施設における学校教育導入に伴う教育課題や教育保障について検討する。

2 – 最近の研究

- 「児童自立支援施設における教育保障に関する研究 –「準ずる教育」から「学校教育」への転換期の理念と学習指導に着目して–」 浜松学院大学研究論集第20号
- 「教職を志す学生の教育観の形成に関する実践的研究 –教職科目「教育原理」の授業改善を通して–」 近未来教育学研究第2号

3 – 学校との連携

中学校及び高等学校への出前授業や授業での特別講師、教育委員会主催の研修会講師など、学校や教育委員会との連携を積極的に推進していきます。

- ・2024年度浜松市立中学校総合的な学習の時間講師
- ・2024年度磐田市立中学校探究活動講義
- ・2024年度浜松市教育委員会「外国人児童生徒の進路について語る会」講師

